

第8回中学校・国語科授業づくりセミナー in 札幌
**これがなければ〈活用〉も〈探究〉もはじまらない！
必ず教えたい！必ず教えなければならぬ！**
中学校3年間で〈習得させる〉べき50の言語技術
～教育出版「読むこと」教材・編～

新学習指導要領のキーワード「習得・活用・探究」。
「活用」ばかりが話題になって、いまひとつよくわからない。そんな悩みをおもちではありませんか？
そもそも「活用」なんて、「習得」する指導事項が明確になって初めて考えられるものなのです。
まずは何を「習得させる」べきなのか、「研究集団ことのは」の20年間の研究成果を提案します。

講師 堀 裕嗣・森 寛・山下 幸

日時：2009年8月23日（日） 9：10～16：50
会場：札幌市白石区民センター／参加費：3,000円
定員：30人（登壇者・事務局を含みます／定員になり次第、締め切らせていただきます）

【 日 程 】

9：00～ 9：10 受付
9：10～ 9：15 開会セレモニー

9：15～10：15
講座1 習得・活用・探究～その原理をさぐる／堀 裕嗣

10：30～12：00
講座2 説明文で習得させるべき20の言語技術／森 寛
「動物の睡眠と暮らし」「ものづくりの知恵」「知ることの魅力」
「ガイアの知性」「『新しい博物学』の時代」「言葉の力」

12：00～13：00 昼食休憩

13：00～14：30
講座3 物語・小説で習得させるべき20の言語技術／堀 裕嗣
「オツベルと象」「少年の日の思い出」「夏の葬列」「形」「ウミガメと少年」「故郷」

14：45～15：45
講座4 詩・短歌・俳句で習得させるべき10の言語技術／山下 幸
「ふしぎ」「河童と蛙」「虹の足」「近代の短歌」「春に」「近代の俳句」

16：00～16：45
講座5 古典教材で用いる5つの学習活動／堀 裕嗣

16：45～16：50 閉会セレモニー

□お申し込み方法は以下のとおりです□

以下の7点をお書きの上、葉書かFAXがEメールにて下記まで御連絡ください。

1. 氏名／2. 勤務校／3. 郵便番号／4. 住所／5. 電話番号／6. FAX番号（ない場合には「なし」と明記）／7. メールアドレス（なし場合には「なし」と明記）

對馬義幸（つしま・よしゆき） 〒005-0005 札幌市南区澄川5条5丁目14-12
FAX (011) 812-4563 E-mail: yontussy34@K3.dion.ne.jp